南幌町まちづくり
活動支援事業実績報告

農猿　第４回野祭～YASAI～

第４回　野祭～YASAI～

実施内容

日時：令和元年８月３１日（土）１０～１６時

場所：南幌町役場

内容：農産物還元販売（２部制）

トラクター展示・試乗会

行政区対抗玉入れ

各種イベント等

タイムスケジュール（当日）

10：00	オープニングセレモニー
	野菜還元販売（1部）
	飲食・出店ブース開始
12：00	行政区対抗玉入れ大会
13：00	トラクター綱引き
	野菜還元販売（2部）
14：00	ステージイベント
15：00	大抽選会
16：00	餅まき、閉会

収支決算報告

収支　　単位（円）

項目	予算額	決算額	増　減	説明
補助金	800,000	800,000	0	協働のまちづくり事業
活動資金	300,000	102,005	-197.995	自己負担金
販売収入	1,000,000	1,465,090	465,090	野菜、縁日、出店料
協賛金	500,000	860,000	360,000	89件（町内外）
計	2,600,000	3,227,095	627,095	

支出　　単位（円）

項目	予算額	決算額	増　減	説　　明
材料費	1,300,000	1,551,090	251,090	野菜、餅、飲料等
宣伝費	600,000	728,642	128,642	ポスター、チラシ等
事業費	400,000	470,020	70,020	景品、賃借料等
雑費	300,000	477,343	177,343	消耗品等
計	2,600,000	3,227,095	627,095	

当日の様子　開催直前

野菜還元販売

ミニトラクター試乗・展示

こども縁日・玉入れ大会

ステージイベント

トラクター綱引き

餅まき

SPゲスト　スタバ゛ママ

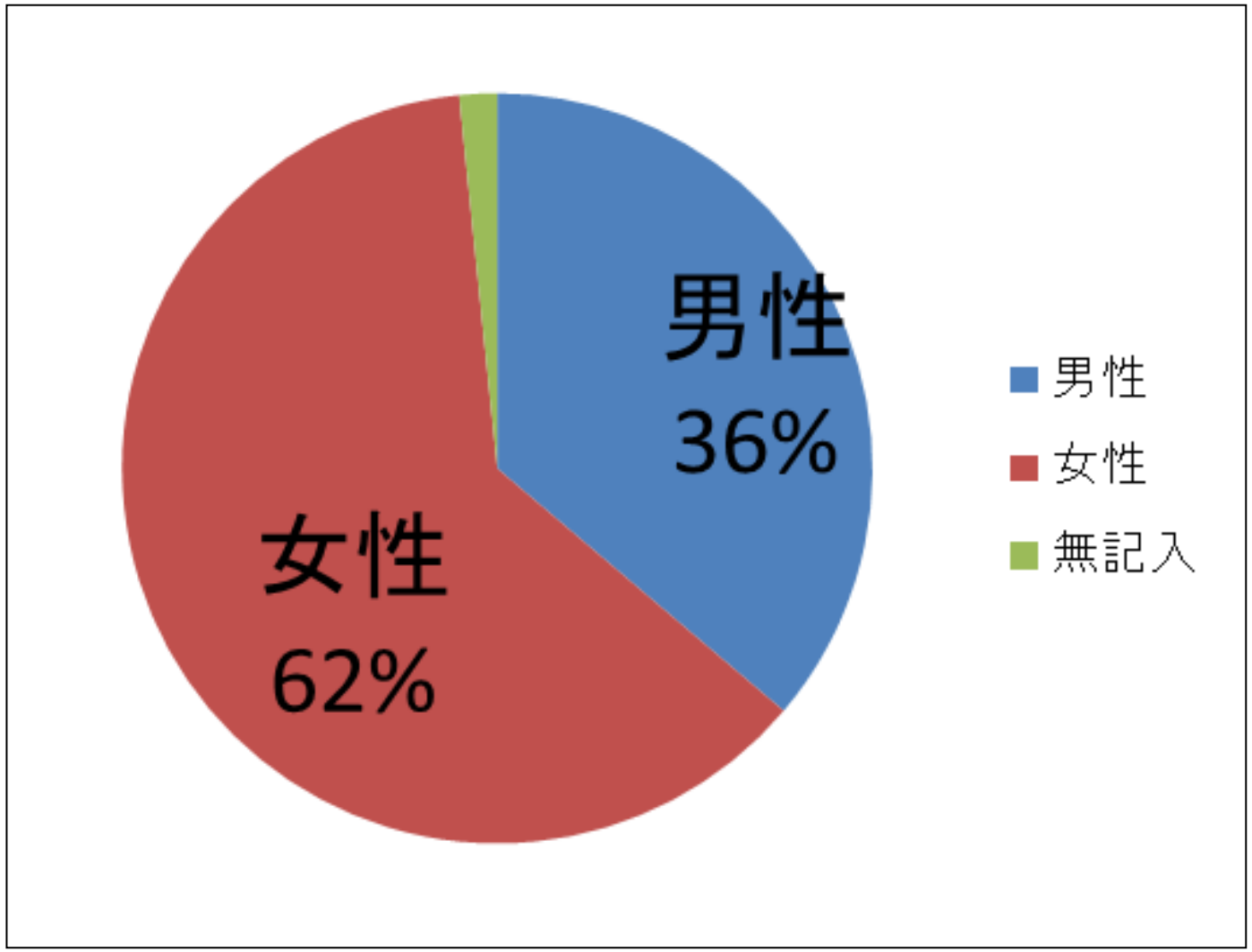
　道内のイベントに出没するAIR-G’の番組「ラブトラックス」のパーソナリティを務める「きーぽん」との親交が深く、広告宣伝で行ったラジオ出演をきっかけにご来場いただいた。

来場者名簿＆アンケートの実施

来場者名簿：氏名、性別、年齢、お住まい地域
記載人数　902名

野祭アンケート調査用紙：満足度、意見・要望など
記載人数　246名

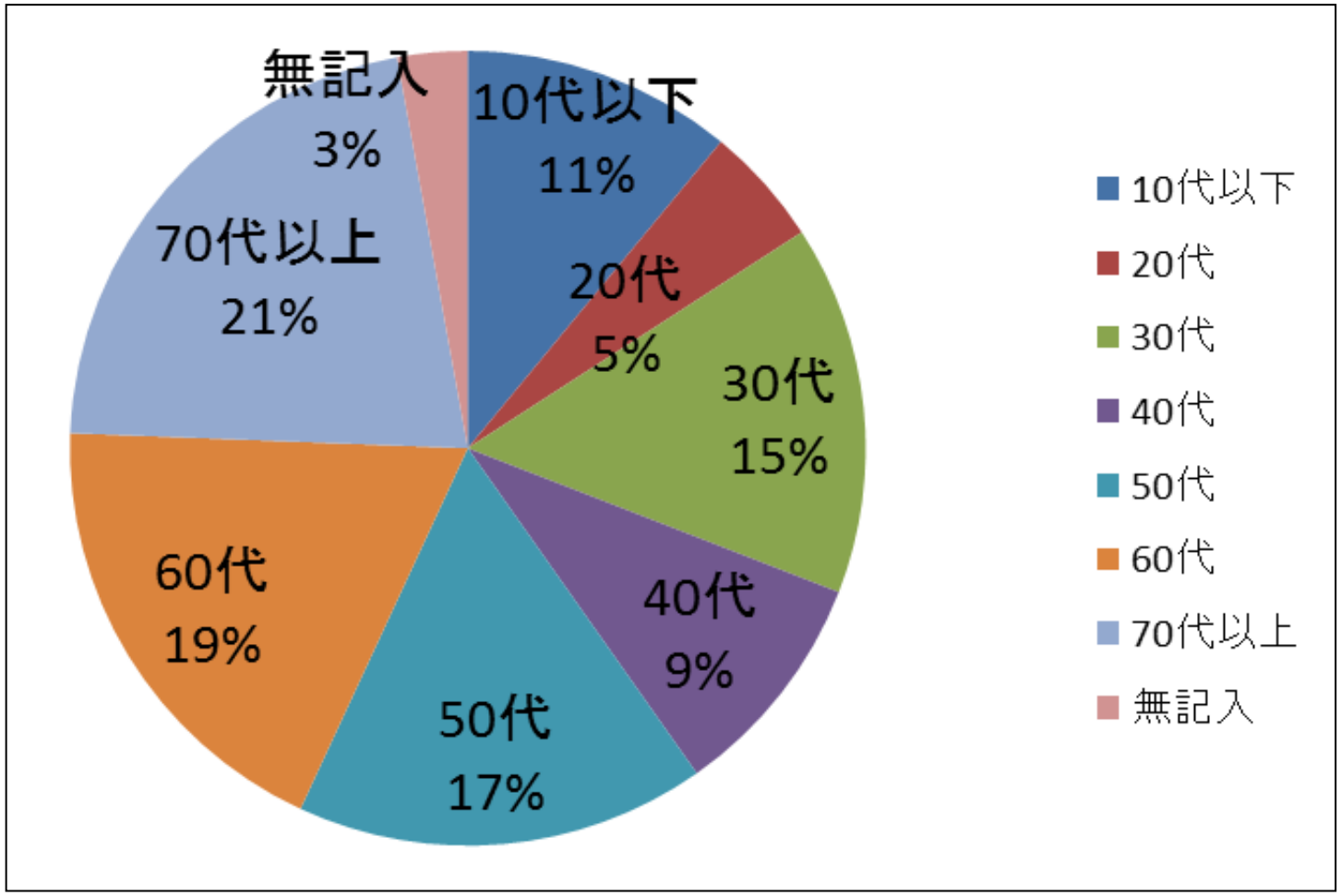
Q1.性　　別



考　　察

来場者は女性が半分以上を占めており、安心して子どもをつれてくることができる反面、子育て世代の方への配慮が必要であると感じた。

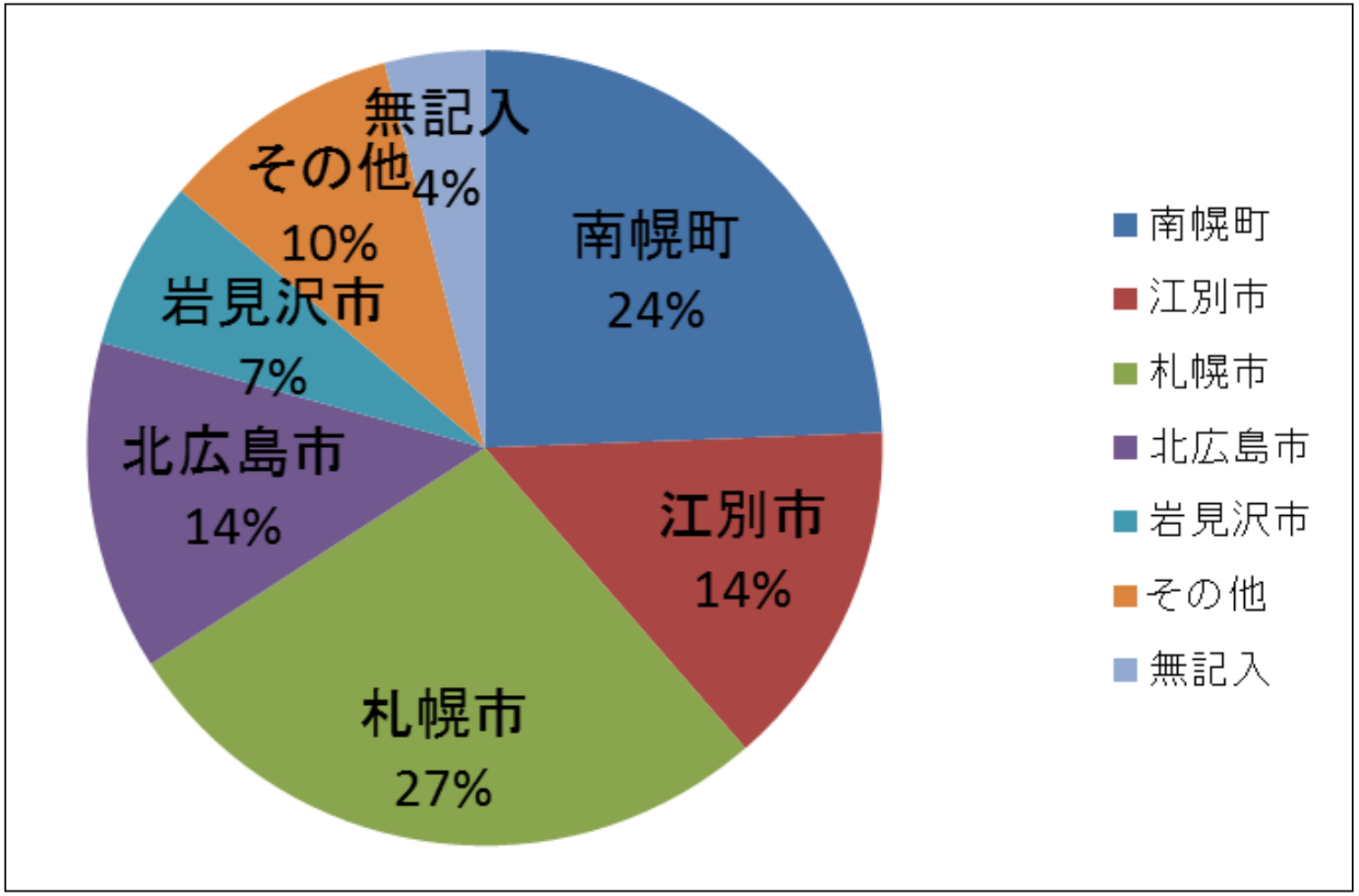
Q2.年　　齢



考　　察

　幅広い年齢層が来場しており、特に50代以上の来場が多く見られた。
　アンケートには・・・
「年齢に関係なく楽しめるお祭りだった。」という意見があった。

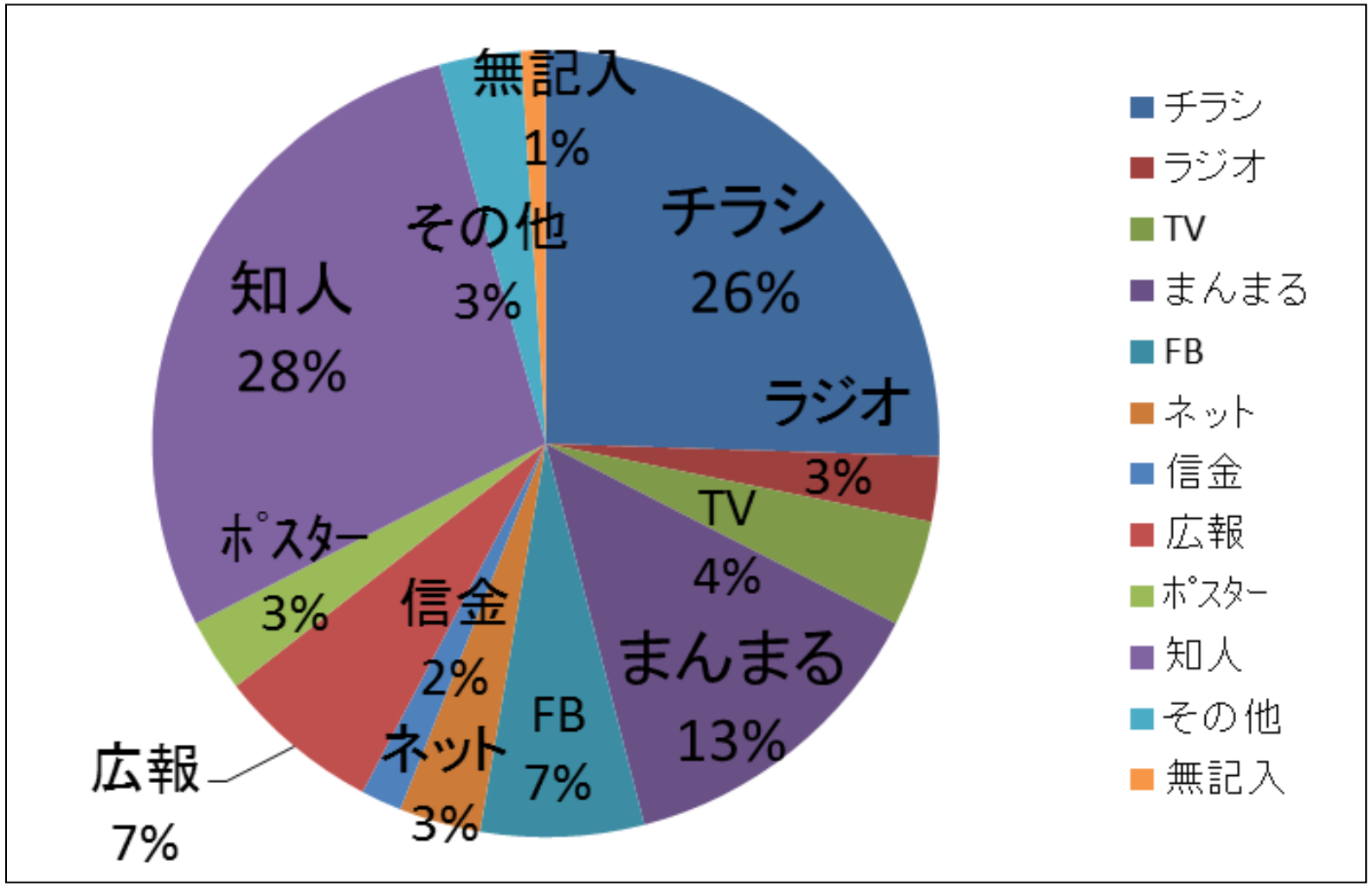
Q3.居　住　地



考　察

本来の目的である「江別市、札幌市、北広島市」をメインとした周知をした結果、大きな効果が見られた。

Q4.広告宣伝効果

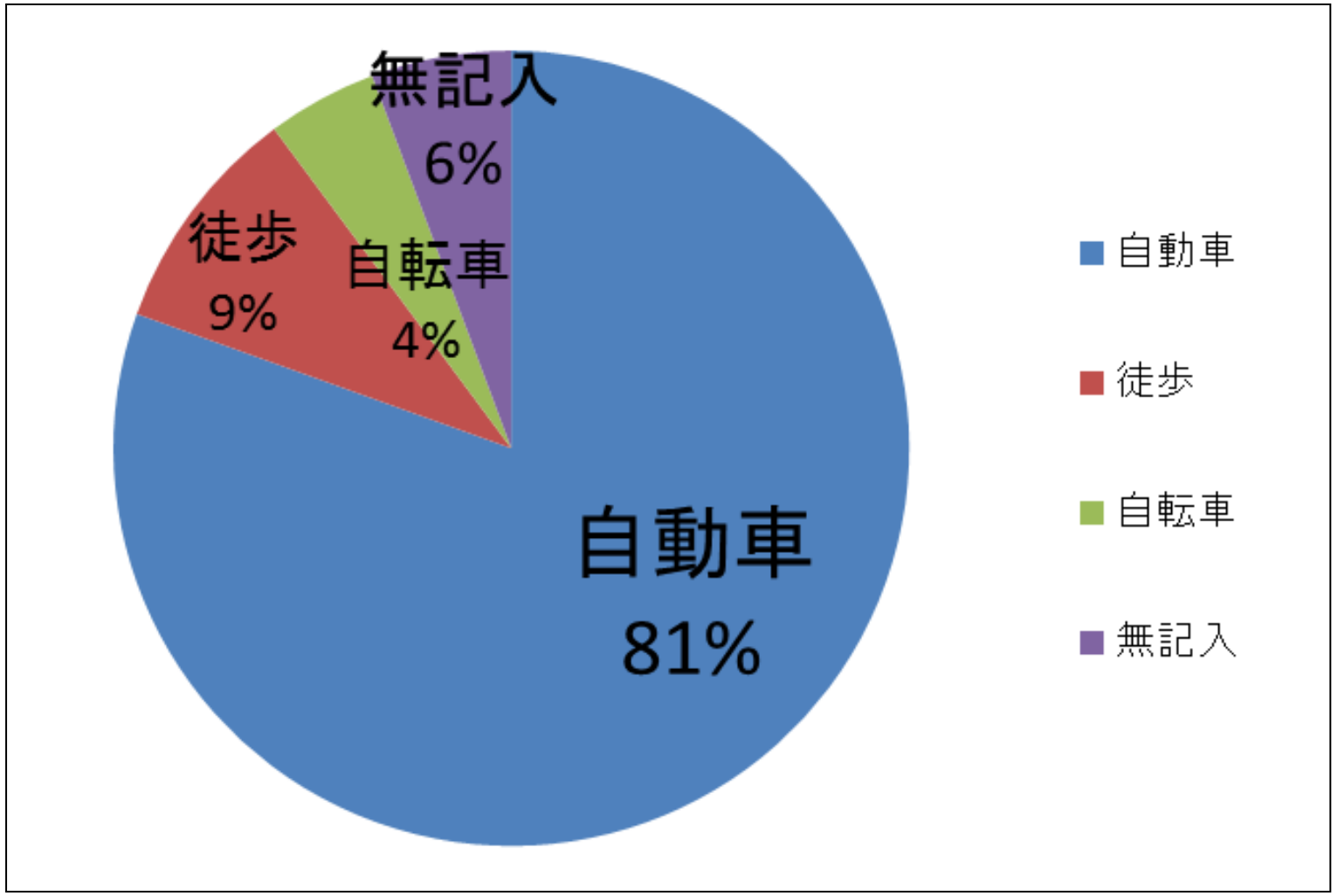


考　察

多くの広告宣伝を行った結果、チラシや口コミでの効果が多く見られた。

近隣市町村で発行されている「まんまる新聞」が高い効果を得られている。

Q5.来　場　手　段

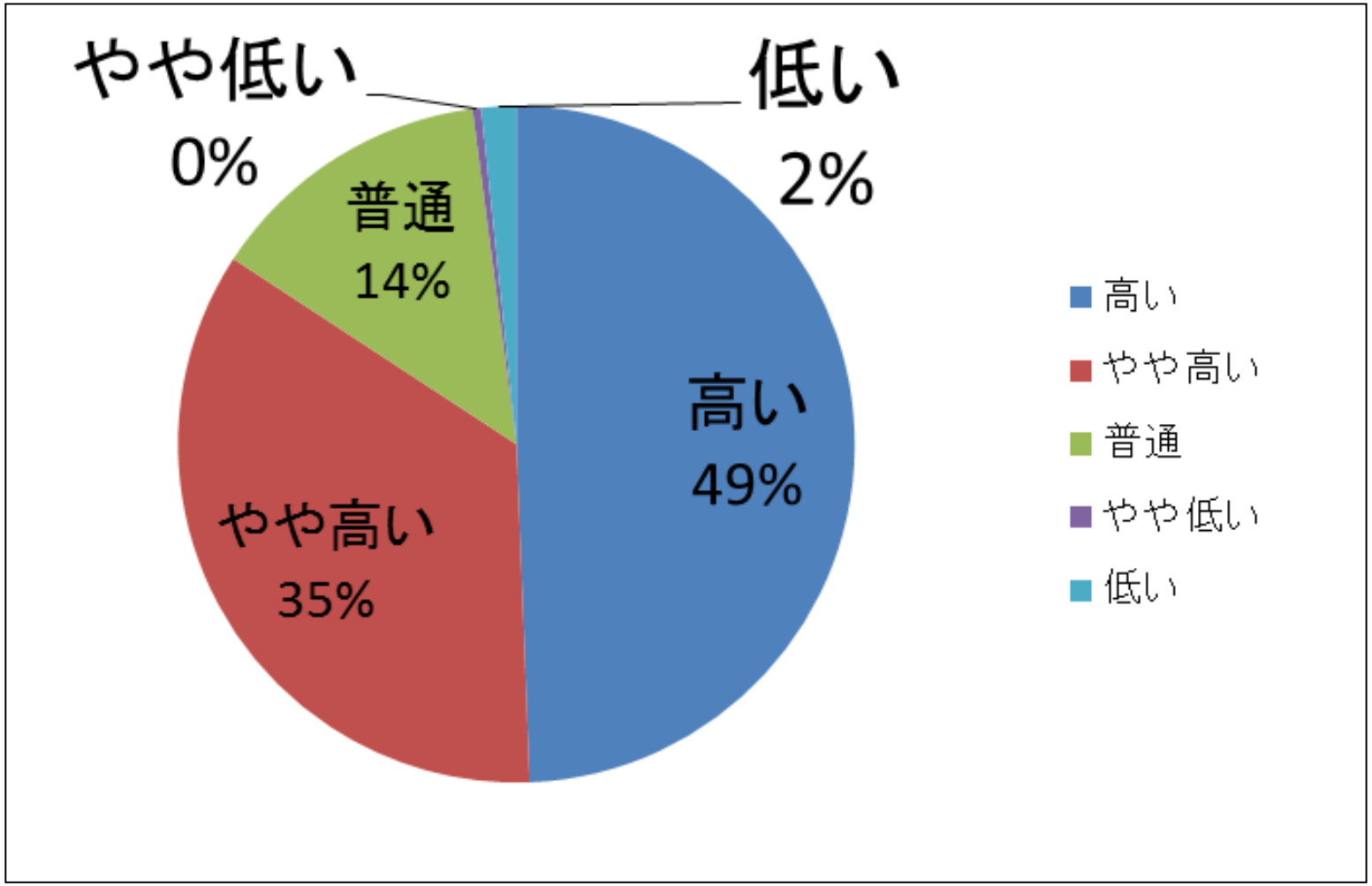


考　　察

来場者の大半は「自動車」での来場が多く、アンケートには・・・

「駐車場所がわかりづらかった。」という意見があり、路上駐車など駐車場足りないことが問題となった。

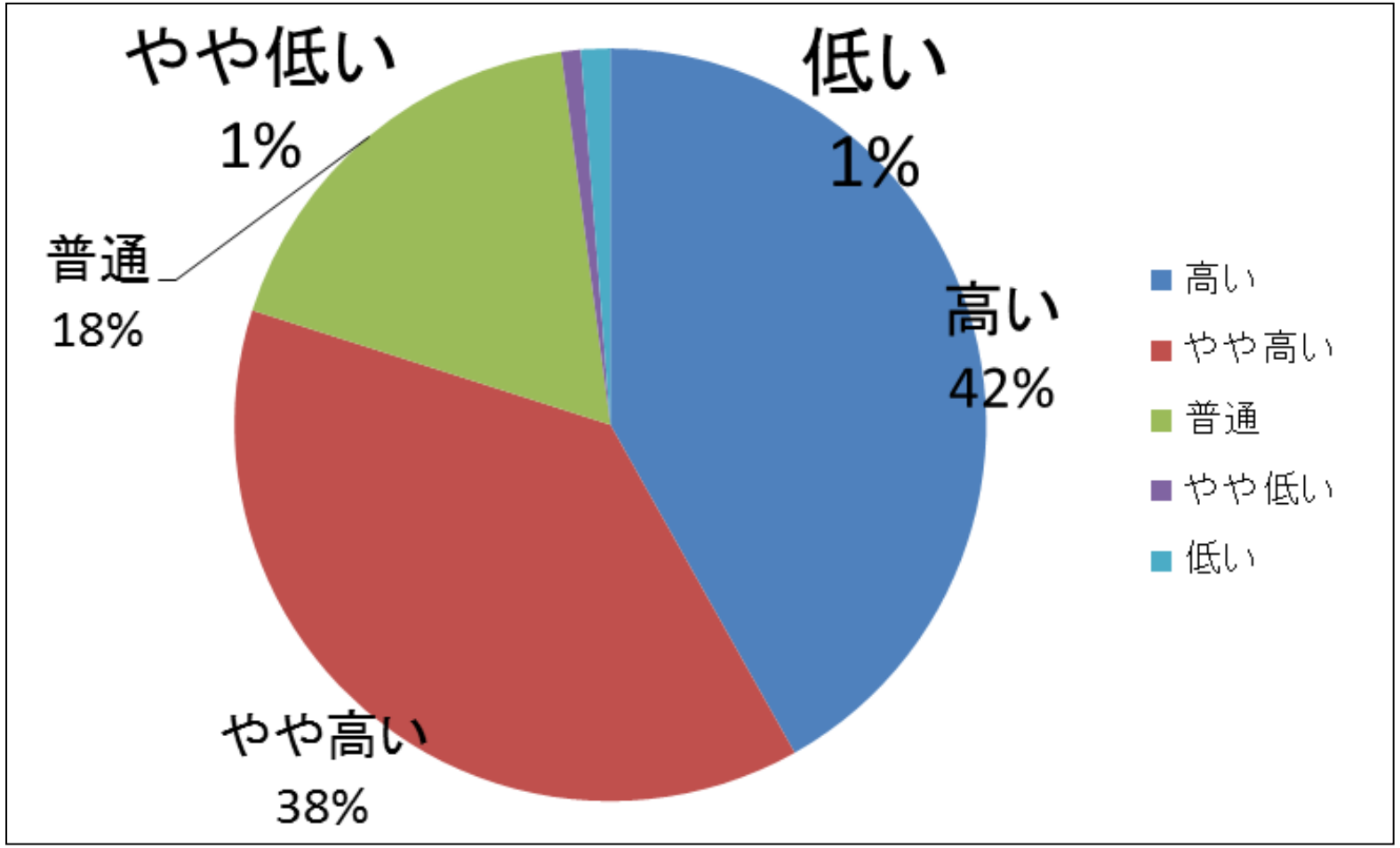
Q6.総　合　期　待　度



考　察

来場者からの期待値は高いが、アンケートには、「還元販売のわりには野菜が高い」という意見があり、イベント内容にも工夫や充実が必要であると感じた。

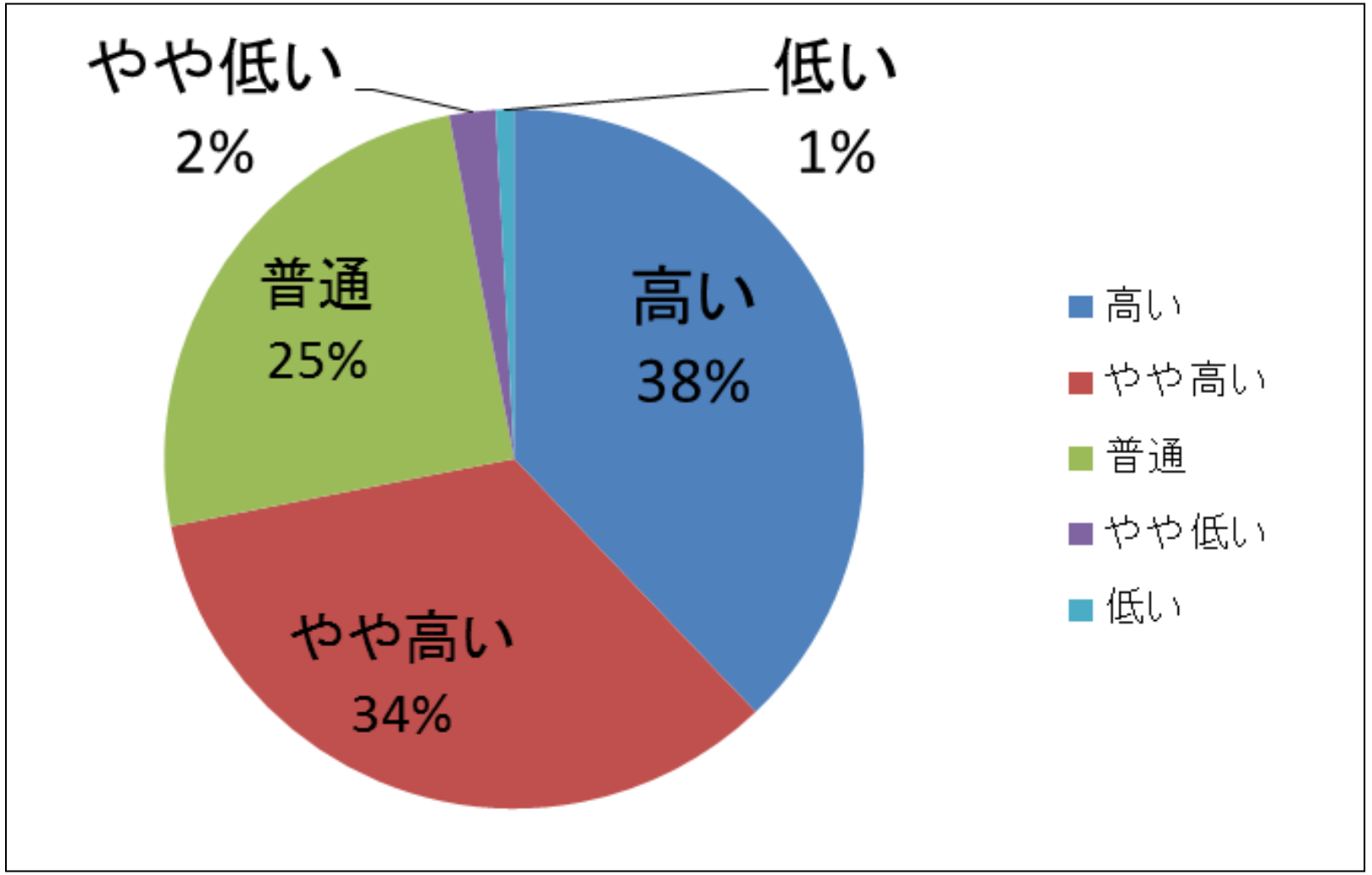
Q7-1.満足度（イベント構成）



考　察

様々なブース・イベントを用意しており、なかでも「子ども縁日」への評価を多く受けており、高い満足度が得られている。

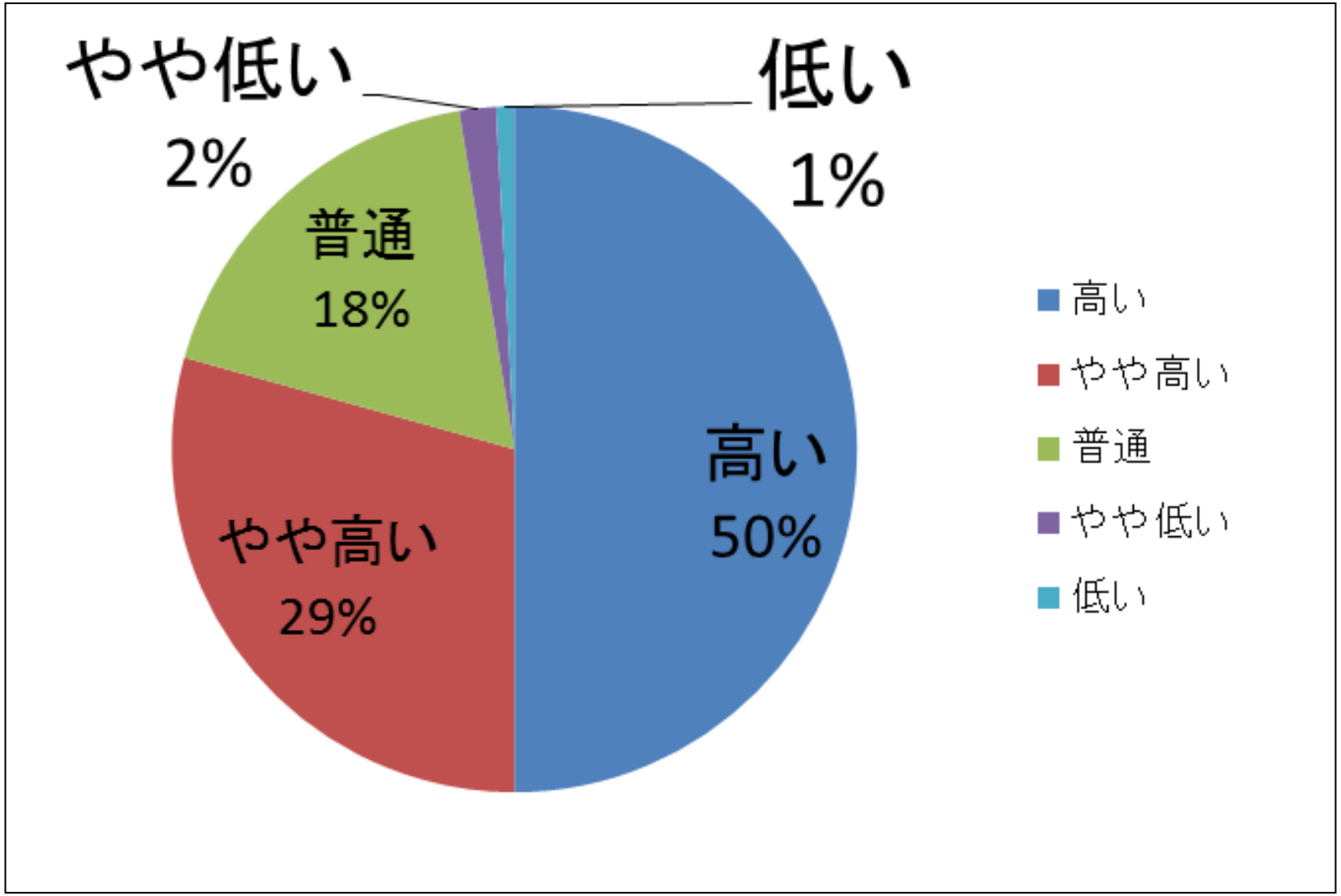
Q7-2.満足度（飲食ブース）



考　察

町内の飲食店や知人を介して町外からの出店を依頼した結果、品目が多く用意でき、高い満足度を得られた。

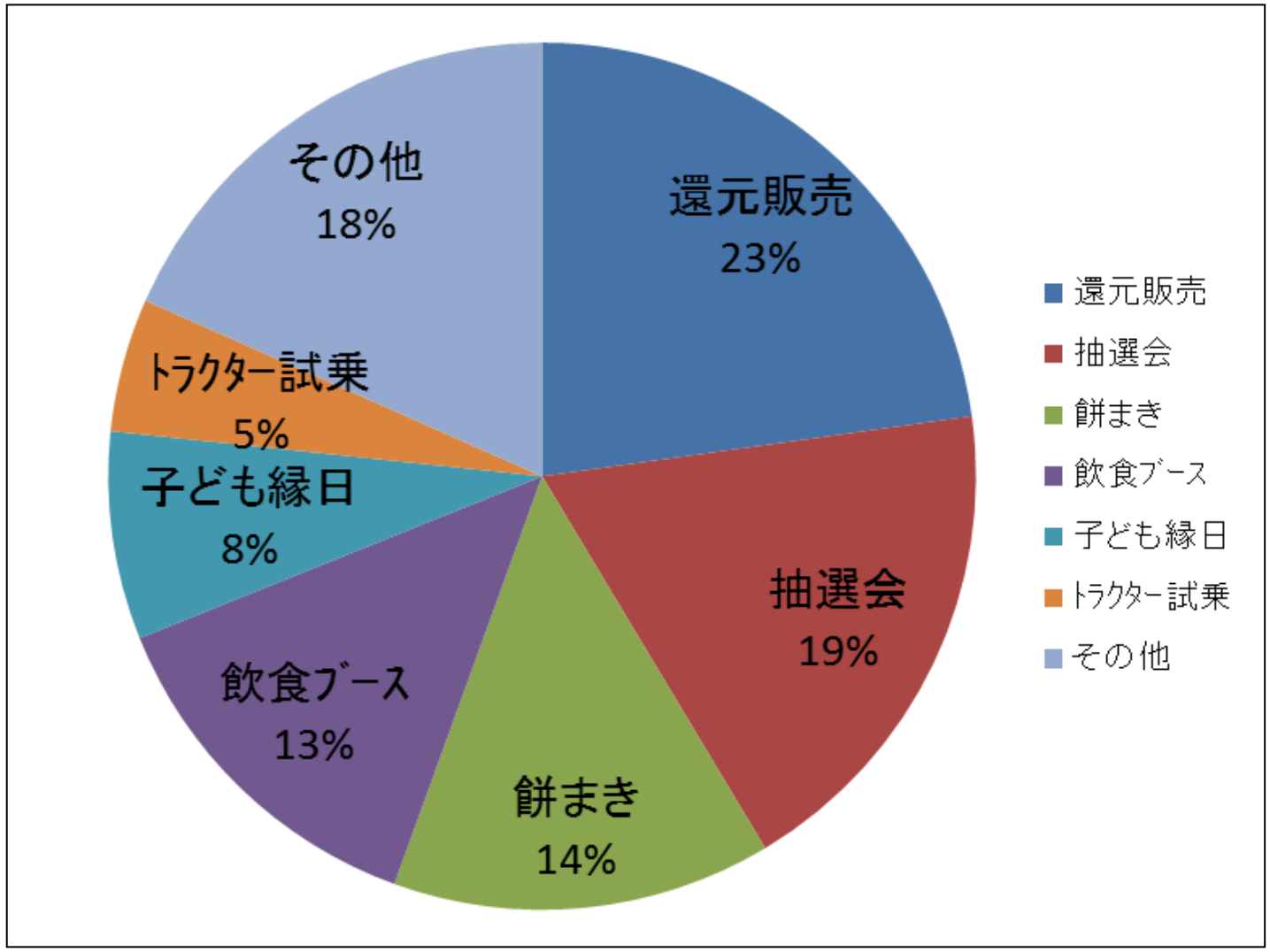
Q7-3.満足度（開催時期）



考　察

新鮮な農産物を提供する最適な時期であり、来場者からも高い満足度を得ている。

Q8.来　場　目　的



考　察

メインとしている「還元販売」を中心に初年度から継続して行っている事業が来場目的となっており、アンケートには、「子どもが農業に興味を持ち始めた」という意見があり、一定の評価を得ている。

来場者数

- 1年目・・・約500人
- 2年目・・・約1000人
- 3年目・・・約2000人
- 4年目・・・約3000人

事業実施成果

- 当事業を通じ組織の垣根を越えて、町の若者がまちづくりを考える場を提供できた。
- 町内外の飲食店の売り上げに貢献できた。
- 今回の事業（野祭）を通じてさらに町内外に地域活動団体『農猿』として、知名度が上がった。
- 札幌圏からのリピーターを得ることができた。
- 協賛企業が増え、他業種からの協力を得ることができた。

今後の活動方針

- より規模に適した開催場所について検討し、集客数の更なる増加、イベントの定着を目指す。
- 新たな企画内容や集客方法の模索。
- 協力スタッフ、協賛企業への配慮。
- これまで協力していただいた個人・企業等との繋がりを大切にしながら、今後もまちづくりの輪を広げていきたい。

まとめ

　4回目を終えて、来場者からは高い満足度を得ており、最大限の評価を感じている。

　しかし、改善点も多く、自分達が納得する結果とは程遠いが、当初の目的である「自分達が楽しいこと　みんなが楽しいこと」を忘れずにこれからも 「町を代表するお祭り」にしていきたい。

後援
南幌町
南幌町教育委員会
空知総合振興局
協力
江別河川事務所
三上商店
七代目焼鳥小僧
北海道スカイヒュー
思いっきりサワゲル祭、到来
野祭
南幌町商工会
南幌町建設業協会
小野島会
美容室 フラッツ
スナック愛林
炭火焼き地鶏亭
南幌町農業協同組合
南幌町議会議員会
日生バイオ㈱
久保農産
協賛
楽しいから美味しいを創る
NOEN